

民進

Minshin Press (民主改題)

民進党 民進プレス編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町 1-11-1
電話 03-3595-9988(代表)
民進党栃木県総支部連合会(広報委員会)
〒320-0043
栃木県宇都宮市桜 2-1-30
電話 028-627-1700 FAX 028-627-1710
ホームページ <http://dp-tochigi.jp/>

国民とともに進む。

号外とちぎ 第1号
(2016.4.30)

民進党とちぎ、はじまる。

結党大会

3月27日、民主党に多くの仲間が合流し、民進党を結党したことを受け、民進党栃木県連は4月3日、宇都宮市内にて47都道府県連初となる『民進党栃木県総支部連合会 結党大会』を開催した。大会に参加した約250名の代議員とともに新たなスタートを切った。

この大会を開催するにあたり、『結党大会準備会』が設置され、各種協議が行われてきたことを大会の冒頭、田城郁結党大会準備会委員長が報告した。そして「自由、共生、未来への責任の旗を高く掲げ、力強く国民とともに進む」との結党宣言と福田昭夫衆議院議員の新代表就任が満場一致で採択された。

新代表としてあいさつに立った福田昭夫県連代表は、民進党栃木県連の初代代表に選出されたことに謝意を表し、「今まで以上に身の引き締まる思い。国民とともに進む政党として全力を尽くしていく」と決意を述べた。

そして、安保法制、アベノミクス、TPPについて言及し「安倍暴走政権を止めなければ、平和主義、立憲主義、民主主義、経済や社会すべてが破壊されてしまう」と日本の将来を危惧した。

また、今夏の参議院選挙・栃木県選挙区において民進党推薦の田野辺隆男候補予定者を紹介した上で「日本を立て直すためには、国民の皆さまと力を合わせ、心をひとつにして、何としても参議院選挙で勝利を勝ち取る」と必勝を誓った。

当日は約20名のご来賓にお越しいただき、鈴木誠一栃木県副知事、見形和久塩谷町長、加藤剛連合栃木会長、業界団体の代表者の方々からご祝辞をいただいた。

蓮舫民進党代表代行来県

結党大会終了後、本部来賓として蓮舫民進党代表代行をお招きし『～2016 夏 再挑戦～ 民進党栃木県連躍進のつどい』を開催した。約500名の参加者を前に記念講演を行った蓮舫代表代行は、安倍政権に対し「経済政策を間違えたなら退陣が筋だ」と示し、アベノミクスが失敗に終わりGDPがマイナス成長だったことを指摘した。そして「私たち民進党は、国民のための政治を行っていく。そのためには、まずは夏の参議院選挙に必ず勝利する」と誓い、衆参候補予定者からも参加者へあらためて選挙支援を強く訴えた。



蓮舫代表代行は、安倍政権に対し「経済政策を間違えたなら退陣が筋だ」と示し、アベノミクスが失敗に終わりGDPがマイナス成長だったことを指摘した。そして「私たち民進党は、国民のための政治を行っていく。そのためには、まずは夏の参議院選挙に必ず勝利する」と誓い、衆参候補予定者からも参加者へあらためて選挙支援を強く訴えた。

民進党栃木県連 結党大会(円内は、福田県連代表)



その後、次第に沿って『活動報告』『活動計画』の提案に登壇した松井正一県連幹事長は、「本日より『民進党栃木県総支部連合会』として新たな一歩を踏み出した。私たちは改革政党として安倍政権に立ち向かう」と力強く述べ、「参議院選挙、衆議院選挙すべてに勝利するための党活動および強靱な組織づくりに邁進する」と表明した。

政権交代への足がかりとなる参議院選挙、安倍暴走政権を止める重要な衆議院選挙の勝利を誓う『国政選挙に勝利する特別決議』が提案、承認されたのち、田野辺隆男候補予定者(参議院議員選挙・栃木県選挙区)、田城郁候補予定者(参議院議員選挙・比例代表)、柏倉祐司候補予定者(衆議院栃木1区)、福田昭夫候補予定者(衆議院栃木2区)、藤岡隆雄候補予定者(衆議院栃木4区)がそれぞれ決意表明を行った。

田野辺隆男候補予定者は「今の安倍政権は国民が主役ではない」と非難し、「参議院選挙で勝たなければ今の政治は変わらない。何としても勝利する」と決意を語った。

大会最後に民進党栃木県連の新たな出発と国政選挙必勝に向けた『頑張ろう三唱』に参加した代議員(党員・サポーター)とともに、幕を閉めた。



▲次期衆・参候補予定者による決意表明



◀必勝を期しての頑張ろう三唱!

安心な社会、平和な日本の実現のために。

国政選挙に必ず勝利する!!

いま、安倍暴走政権によって、日本の在り様が大きく変えられようとしています。

アベノミクスは経済を破壊し、格差拡大に拍車をかけました。また、労働法改正によって雇用が悪化しました。さらには、国民の声を無視し、日本が戦後守り続けてきた平和主義を壊す安保法制を強行的に可決、施行しました。

今夏の参議院選挙は、国民の皆さまの「いのち」「暮らし」「平和」を守る重要な選挙です。改革政党として歩み始めた私たちは、この選挙に勝利し、安倍政権の暴走を止めなければなりません。そして、いつ行われてもおかしくない衆議院総選挙においても勝ち抜き、一日でも早く国民の皆さまの手に政治を取り戻します。

私たち民進党栃木県連は、衆参選挙に向け、一致結束し、候補予定者全員の必勝に向けて全力を尽くします。

参議院議員選挙・衆議院議員選挙候補予定者紹介

栃木県選挙区

たのべたかお

元NHK宇都宮放送局長



決意

安倍首相は日本という国を根底から壊そうとしています。暴走をストップするために、私は昨年12月にNHKを退職し、夏の参議院選挙に向け今懸命に県内を駆け巡っています。栃木県で初めての「野党統一候補」として、安保法の廃止と立憲主義・民主主義の回復のために、必ず勝ちます。ご支援を何卒よろしくお願い申し上げます！

● 田野辺隆男(たのべ・たかお)プロフィール

1960年(昭35) 芳賀町生まれ
稲毛田小・芳賀中学校・宇都宮高等学校・東京大学法学部卒業
1983年(昭58) NHK入局
番組制作ディレクターとして「ニュース7」や経済番組を中心に制作
震災後の福島を含め、全国6つの放送局で地域の課題と向き合う
2014年(平26) NHK宇都宮放送局長
2015年(平27) NHK退職
家族は妻と1男2女、孫1人

参議院議員選挙

比例代表(全国区)

たしろかおる

民進党栃木県連副代表
参議院議員



決意

民進党の結党理念は「自由」「共生」「未来への責任」です。私の「未来への責任」は、7月の参院選で「野党共闘」により安倍政権の狂気の暴政をストップし、安保法制と特定秘密保護法等の悪法を廃止し、原発再稼働を阻止することです。参院選に勝利し、立憲主義を回復し平和で人権が尊重される平等で自由な民主主義が実践される社会を取り戻します。

● 田城 郁(たしろ・かおる)プロフィール

1959年(昭34) 宇都宮市生まれ。小山高専工業化学科3年修了
1979年(昭54) 国鉄に就職(1987年4月国鉄民営化、JR東日本入社)
2001年(平13) JR総連特別執行委員としてバキスタンで5年間、アフガニスタン難民支援活動
2010年(平22) 参議院議員初当選、法務委員会、決算委員会、沖縄・北方問題特別委員会、国土交通委員会、予算委員会、東日本大震災復興特別委員会
2015年(平27) 国土交通委員会、予算委員会、東日本大震災復興・原子力問題特別委員会、統治機構調査会

参議院議員選挙

栃木1区

宇都宮市(旧宇都宮市の区域)、
下野市(旧南河内町の区域)、上三川町

かしわくら

柏倉 ゆうじ

民進党栃木県連副代表
前衆議院議員・医師

決意

皆さん、こんにちは。1区総支部長の柏倉ゆうじです。日頃より党勢の拡大にご協力いただきまことにありがとうございます。この夏は決戦の夏です。医療、社会保障の充実、働く人のための環境整備、平和な国づくりに向けて真っ向勝負で戦う覚悟です。日本を変える、そして栃木を変えるためご支援宜しくお願いします。

●柏倉祐司(かしわくら・ゆうじ)プロフィール

- 1969年(昭44) 宇都宮市生まれ。宇都宮市立峰小学校・陽東中学校・宇都宮高等学校・岡山大学医学部卒業
2004年(平16) 順天堂大学大学院修了「医学博士」、米国ジョンスホプキンス大学博士研究員
2009年(平21) 岡山大学医学部特任准教授(標的医療センター)、慶應義塾大学大学院特別研究准教授(メディアデザイン研究科)
2012年(平24) 第46回衆議院議員総選挙 初当選(38,086票 北関東比例)、厚生労働委員会 委員
2013年(平25) 文部科学委員会 理事
2014年(平26) 経済産業委員会 委員、原子力問題特別委員会 委員、第47回衆議院議員総選挙 次点惜敗(63,332票)
2015年(平27) 地元宇都宮を中心に在宅医療に従事

栃木2区

鹿沼市、日光市、さくら市、
宇都宮市(旧上河内町、旧河内町の区域)、
栃木市(旧西方町の区域)、塩谷町、高根沢町

ふくだ

福田 あきお

民進党栃木県連代表
衆議院議員

決意

安倍独裁政権は解釈改憲により立憲主義、民主主義を壊しました。戦争法で自衛隊が海外で戦争できる国をつくりました。アベノミクスとTPPは農業農村や国民皆健康保険を壊します。非正規雇用や不公平税制を拡大し、超格差社会をつくり国民を不幸にします。

安倍独裁政権によって壊された『日本の未来を立て直します。共に!』

●福田昭夫(ふくだ・あきお)プロフィール

- 1948年(昭23) 日光市(旧河内郡豊岡村)小百に生れる
1971年(昭46) 東北大学教育学部を卒業、旧今市市職員
1991年(平3) 旧今市市長(3期9年6ヶ月)の間、全国青年市長会会長を務める
2000年(平12) 栃木県知事(1期4年) 県の負の遺産を整理し、子ども病院をはじめ医療・福祉・教育の充実、産業の振興を図る。足銀破綻にもかかわらず、県内経済の活性化と日本一の財政健全化を両立させた
2005年(平17) 衆議院議員(4期10年) 現在民進党栃木第2区総支部長、県連代表
国会においては、総務委員会筆頭理事、予算・農林水産各委員、現在環境委員会筆頭理事、地方創生特別委員会委員
党においては副幹事長、常任幹事、次の内閣経済再生・地方創生担当副大臣、現在環境副大臣。
政府においては総務大臣政務官、第31次地方制度調査会委員
2003年(平15年)4月から国際二宮尊徳思想学会顧問

栃木4区

小山市、真岡市、下野市(旧石橋町、旧国分寺町の区域)、市貝町、益子町、茂木町、芳賀町、
野木町、壬生町、栃木市(旧大平町、旧岩舟町、旧藤岡町、旧都賀町の区域)

ふじおか たかお

藤岡 隆雄

民進党栃木県連副代表
民進党衆議院栃木県4区総支部長

決意

日頃からご支援下さる党员・サポーターの皆様へ感謝し、熊本・九州で被災された皆様にお見舞いいたします。3月27日、新たに出発した民進党が、安倍政権の暴走を止めつつ、現実立脚した本物の改革政党として政権を担えるよう全力を尽くします。衆参同日選もささやかれますが、3度目の正直で今度こそお役に立てるよう全てをかけて頑張ります。

●藤岡隆雄(ふじおか・たかお)プロフィール

- 1999年(平11) 大阪大学基礎工学部卒業
2001年(平13) 大阪大学大学院基礎工学研究科中退
2001年(平13) 金融庁入庁(国家I種経済職)(総務企画局企画課)
2008年(平20) 金融庁総務企画局企画課課長補佐
2009年(平21) 金融庁監督局郵便貯金・保険監督参事官室 総括課長補佐
2010年(平22) 金融庁退官、衆議院議員政策担当秘書(2012年8月退職)
2012年(平24) 第46回衆議院議員総選挙に立候補(栃木県第4選挙区 49,021票 次点)
2014年(平26) 第47回衆議院議員総選挙に立候補(栃木県第4選挙区 62,251票 次点)

たしろかおる 参議院議員(1期)
JR総連政策・調査部長、連合推薦(JR総連)

有田芳生 参議院議員(1期)
ジャーナリスト

石橋みちひろ 参議院議員(1期)
情報労連中央本部特別執行委員、連合推薦(情報労連)

えさきたかし 参議院議員(1期)
自治労特別中央執行委員、連合推薦(自治労)

大河原まさこ 元参議院議員(1期)
元参議院議員(1期)
UAゼンセン政治顧問、連合推薦(UAゼンセン)

かわいたかのり 参議院議員(2期)
全国電力関連産業労働組合総連合副会長
連合推薦(電力総連)

小林正夫 参議院議員(3期)
元参議院議員(1期)
基幹労連 中央副執行委員長、連合推薦(基幹労連)

田中なおき 参議院議員(2期)
日本教職員組合教育政策委員会委員長
連合推薦(日教組)

とどろき利治

なたにや正義

第24回参議院議員比例代表選挙
民進党公認候補予定者

なんば奨二 参議院議員(1期)
日本郵政グループ労働組合初代書記長
連合推薦(JP労組)

西村まさみ 参議院議員(1期)
歯科医師

白しんくん 参議院議員(2期)
新人
自動車総連事務局次長、連合推薦(自動車総連)

はまぐち誠 新人
JAM 副会長、連合推薦(JAM)

藤川しんいち 参議院議員(2期)
参議院議員(2期)

ふじすえ健三 新人
日本私鉄労働組合総連合会、総合政策局交通対策局長
連合推薦(私鉄総連)

前田たけし 新人
パナソニックグループ労働組合連合会
副中央執行委員長、連合推薦(電機連合)

もりやたかし

矢田わか子

国民とともに進む。民進党

民進党はじまる。～民主党から民進党への流れ～

■ 新党結党への経緯 ■

安倍政権の暴走を止め、政権交代可能な政治を実現することは、多くの国民共通の願いであり、これに応えることが野党の責任です。私たちは、強い使命感を持ち、理念・政策の一致を前提に野党が結集することが必要であるとの認識にいたり、民主党および維新の党は、安倍一強体制を打破するための新党を結党することとしました。

『改革勢力を結集して、政権交代可能な一大勢力の結集を目指す』との大方針の下、岡田克也民主党代表(当時)と松野頼久維新の党代表(当時)は緊密に対話を重ねました。新党協議会、綱領・政策チーム、党名チームを設置し、精力的に検討を行い、3月27日に『民進党』を結党しました。

党綱領には、「自由」「共生」「未来への責任」を結党の理念とし、「自由と民主主義に立脚した立憲主義を守る」「共生社会を作る」「未来への責任、改革を先送りしない」「人への投資で持続可能な経済成長を実現する」「国を守り、国際社会の平和と繁栄に貢献する」ことをかけました。

現在、民進党に所属している国会議員は、衆議院 96 名(旧民主党 66 名・旧維新の党 26 名・旧改革結集の会 4 名)、参議院 60 名(旧民主党 60 名)の合計 156 名です。
(※参議院 60 名の他、旧維新の党の参議院議員 5 名は、旧みんなの党での比例代表選出のため国会法の規定で民進党に参加できない。そのため、院内会派「民進党・新緑風会」を組んでいる。)

■ 時系列 ■

2015年12月11日 民主党・維新の党は「基本的政策合意」を共有し、統一会派「民主・維新・無所属クラブ」を結成
2016年2月26日 両党代表が合流に向けた合意事項を文書で確認し、署名
2016年3月1日 「第1回新党協議会」開催
2016年3月4～6日 党名案を公募(応募総数:1万9933件)
2016年3月10日 両党はそれぞれが提案する党名案として、民主党は「立憲民主党」を、維新の党は「民進党」を発表
2016年3月14日 新党協議会にて行った世論調査の結果、新党名案を「民進党」と決定
2016年3月22日 新党名「民進党」のロゴタイプを発表
2016年3月24日 新党協議会を開催し、新党結成大会に諮る新党の名称案、綱領案、規約案についてそれぞれの党が了承手続きを終えたことを確認
2016年3月25日 両代表が合併協議書に調印し、両党の合併手続きが完了
2016年3月27日 『民進党結党大会』開催
2016年4月4～12日 党ロゴマーク案を公募

2016年民進党栃木県連役員 (2016年4月3日現在)

常任顧問	築瀬 進 小林 守	副幹事長	高田 悦男 塚原 俊夫	常任幹事	中塚 英範 青田 兆史	幹 事	工藤 正志 金子 達
代 表	福田 昭夫	財政委員長	佐藤 栄 (兼務)		大貫 毅		植松 明男
副 代 表	田城 郁	選対委員長	佐藤 栄 (兼務)		島田 一衛		川添 芳廣
	佐藤 栄	組織委員長	船山 幸雄		高橋 芳市		山本 幸治
	柏倉 祐司	政策委員長	加藤 正一 (兼務)		吉田 晴信		石川 保
	藤岡 隆雄	広報委員長	大武 真一	幹 事	真壁 英敏		高橋 昇
幹 事 長	松井 正一	青年委員長	落合 誠記		駒場 昭夫		原田 守男
幹事長代理	斉藤 孝明	男女共同参画委員長	平木ちさこ		真壁 俊郎		森田 勝美
副幹事長	加藤 正一	企業団体対策委員長	斉藤 孝明 (兼務)		中村 久信	会計監査	長島 和幸
	中屋 大	倫理委員長	登坂 理平		石島 政己	相 談 役	鈴木 貢
	今井 恭男				大川 圭吾		菊地 久二
	加藤 優				春山 則子		大出 勝久

あなたも民進党に参加しませんか？

民進党の運営と活動を支え、ともに行動する〈党员・サポーター〉を募集しています。

党员とは？

◆民進党の基本理念と政策に賛同する18歳以上で日本国民の方なら、どなたでもなれます。◆資格期間は、お申し込み手続きが完了した日から1年間です。◆党员は、代表選挙で投票することができます。◆党员は、民進党の運営や活動、政策等の決定に参画することができます。◆党员は、民進党の広報紙「民進プレス」が送付されます。◆党员の権利や活動は、民進党規約や組織規則等で定められており、それ以外の義務やノルマ等はありません。

サポーターとは？

◆民進党を応援したい18歳以上の方なら、どなたでもなれます。◆資格期間は、お申し込み手続きが完了した日から1年間です。◆日本国民のサポーターは、代表選挙で投票することができます。◆サポーターは、党の行事および活動に参加できます。

◆党 員 党 費 6,000円

◆サポーター会費 2,000円

定時登録締切

5月31日(火)までにお申込み下さい。

お 申 し 込 み

民進党栃木県総支部連合会

熊本地震 緊急救援募金 お願い

熊本地震により犠牲となられた皆様に、深く哀悼の意を表すると共に、被災された方、そのご家族・関係者の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

民進党栃木県連は、この災害の被災者の生活再建・被災地の復興を支援するため、募金活動を実施します。是非ともご協力いただきますようお願いいたします。

募金の振込先

■銀行振込の場合
足利銀行 本店営業部 (店番) 100
普通預金 5140555
民進党栃木県連募金口座

■郵便振替の場合
(記号) 00180-8 (番号) 566352
民進党栃木県連募金口座